

答弁書第二号

内閣参質一六四第一一号

平成十八年二月十四日

内閣総理大臣 小泉純一郎

参議院議長 扇 千 景殿

参議院議員松井孝治君提出政府の情報システム関連経費に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。



参議院議員松井孝治君提出政府の情報システム関連経費に関する質問に対する答弁書

すべての政府の情報システム関連経費に関するお尋ねの諸点については、関係する情報を取りまとめた既存の資料が存在せず、また、新たに調査を行うことについては膨大な作業を必要とすることから、お答えすることは困難である。

なお、平成十七年六月七日に参議院決算委員会において議決された平成十五年度決算審査措置要求決議等を受け、七十七の業務・情報システムに関する平成十六年度の決算の内容について調査を行ったところであり、業務・情報システム以外の事務に関するものも含めて一括して支出を行っているため金額が特定できない一部のものを除き、各府省からの報告を取りまとめた「決算集計」の結果は、業務・情報システムのために支出した額が約四千七百七十九億円、業務・情報システムのために翌年度に繰り越した額が約四億円、業務・情報システムについて不用となった額が約百十一億円であり、当初支出を予定していた事項以外の他の事項に関する経費に充当した額が約百六十億円となっている。また、「決算内容の検証・評価結果」については、各府省において、七十七の業務・情報システムに関する平成十六年度の決算内容の検証・評価を実施し、単価や機器構成の見直しを行うなど経費の効率化を図り、平成十八年度予算に反映させたところである。

